⑵　金融商品の時価等に関する事項

期末日における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。

（単位：円）

	貸借対照表計上額	時　価	差　額
⑴現金及び預金	58,102,034,495	58,102,034,495	—
⑵医業未収金	43,247,940,024	43,247,940,024	—
⑶有価証券及び投資有価証券	61,917,196,745	61,990,920,000	73,723,255
（満期保有目的の債券）			
⑷未収金	651,271,011	651,271,011	—
⑸融資資金貸付金	1,277,616,819	1,277,616,819	—
⑹援護資金貸付金	25,031,979	25,031,979	—
⑺破産更生債権等	298,682,425	298,682,425	—
⑻未払賃金代位弁済求償権	13,182,905,787	13,182,905,787	—
⑼１年以内返済長期借入金	(3,015,384,000)	(3,015,384,000)	(—)
⑽買掛金	(13,459,014,683)	(13,459,014,683)	(—)
⑾未払金	(22,003,915,594)	(22,003,915,594)	(—)

㈱　負債に計上されているものは、（　）で示しております。

（注１）金融商品の時価の算定方法並びに有価証券等に関する事項

⑴現金及び預金、⑵医業未収金、⑷未収金

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

⑶有価証券及び投資有価証券

これらの時価について、債券は取引所の価格又は取引金融機関から提示された価格によっております。

⑸融資資金貸付金、⑹援護資金貸付金、⑺破産更生債権等、⑻未払賃金代位弁済求償権

これらについては、担保及び保証による回収見込額等に基づいて貸倒見積高を算定しているため、時価は決算日における貸借対照表価額から現在の貸倒見積高を控除した金額に近似しており、当該価額をもって時価としております。

⑼１年以内返済長期借入金、⑽買掛金、⑾未払金

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

※４．〔資産除去債務に関する事項〕

⑴　資産除去債務のうち貸借対照表に計上しているもの

ア　当該資産除去債務の概要

水質汚濁防止法上の特定施設に該当する当法人の病院敷地について、土壌汚染対策法に基づく土壌汚染調査が義務付けられていることから、その履行時期が明らかになったものについて、当該義務に係る資産除去債務を計上しております。

イ　当該資産除去債務の金額の算定方法

使用見込期間は、平成23年度までとしております。当期首からの使用見込期間が短期間であるため、資産除去債務の算定にあたり、割引計算は行っておりません。

ウ　当該事業年度における当該資産除去債務の総額の増減

当事業年度における資産除去債務の残高の推移は以下のとおりであります。

期首残高㈱	6,058,500円
有形固定資産の取得に伴う増加額	—
見積りの変更による影響額	—
時の経過による調整額	—
資産除去債務の履行による減少額	—
当事業年度末残高	6,058,500円

㈱　当事業年度より独立行政法人会計基準第39「資産除去債務に係る会計処理」を適用したことによる期首における残高を記載しております。

⑵　貸借対照表に計上している以外の資産除去債務

水質汚濁防止法上の特定施設に該当する当法人の病院敷地について、土壌汚染対策法に基づく土壌汚染調査が義務付けられておりますが、その履行時期が明らかになっていないものについては、これらの債務履行に係る費用を合理的に見積もることができないため、当該義務に係る資産除去債務を計上しておりません。

〔損益計算書関係〕

※５．医療事業費　経費の内訳

謝金	15,025,435,015円
光熱水費	4,107,127,906円
修繕費	2,208,533,182円
賃借料	3,313,631,618円
雑役務費	7,103,388,163円
業務委託費	17,449,680,390円
その他	9,612,584,111円
計	58,820,380,385円

※６．医療事業費　材料費の内訳

薬品費	35,502,650,852円
診療材料費	23,411,759,735円
医療消耗備品費	8,080,397,056円
その他	924,611,921円
計	67,919,419,564円

※７．未払賃金立替払業務費用の内訳

求償権償却引当金繰入	18,572,651,377円

※８．一般管理費　経費の内訳

謝金	680,932,550円
賃借料	528,545,015円
雑役務費	311,239,622円
業務委託費	245,731,583円
その他	946,449,263円
計	2,712,898,033円

※９．医療事業収入の内訳

入院収入	192,273,358,620円
外来収入	71,651,053,589円
その他	8,066,731,058円
計	271,991,143,267円

〔キャッシュ・フロー計算書関係〕

※10．現金及び現金同等物の期末残高と貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

現金及び預金勘定	58,102,034,495円
現金及び預金勘定のうち定期預金	△ 7,880,102,557円
資金期末残高	50,221,931,938円

11．重要な非資金取引

ファイナンス・リースによる資産の取得	7,512,157,777円